



ほけんだより

令和2年4月27日

No.4

生徒指導部



自分を守り、相手を守るために

新型コロナウイルス感染症の拡大により、全国の小中高で臨時休校が続いています。4月18日(土)には国内感染者数が累計10,000人を超えました。4月23日(木)には十勝管内でも3例目となる新たな感染者が確認されました。一人ひとりが自分を守り周囲の大切な人を守るために、『うつらない! うつさない!』意識と行動が必要です。

「うつらない! うつさない!」

これまで「こまめな手洗い」「咳エチケット」「抵抗力を高める基本的な生活」についてお知らせしてきたと思います。今回は【**登校基準**】について確認していきましょう。

平熱・体調不良がない状態で登校してください。

マスクを着用し、こまめな手洗いをするために清潔なハンカチを1~2枚持ってきてください。微熱や軽い風邪症状(のどの痛みだけ、咳だけ)でも学校はお休みしてください。

朝・夕に体温を自宅で測りましょう

体温37.0度以上ある場合は、学校をお休みしてください。微熱の場合は、自宅で静養しましょう。平熱が高い場合は+0.5度くらいが目安になります。

少しでも、発熱・のどの痛み・咳・だるさ・息苦しさ 味覚障害・嗅覚障害を感じたら、学校を休みましょう

新型コロナウイルスに感染すると、発熱や呼吸器症状(咳・息苦しさ・のどの痛み)や強いだるさを訴える人が多いことが報告されています。また、無症状であってもPCR検査で新型コロナウイルスの感染が確認されています。少しでも症状があれば、無理せず学校を休みましょう。

潜伏期間(ウイルスが体内に入ってから症状が出るまで)は、2~12日と長く、潜伏期間中も感染力があるとされています。

その他、頭痛・腹痛・下痢等がある人も学校を休みましょう

新型コロナウイルスに感染した一部の人に嘔吐、腹痛や下痢などの消化器症状が報告されています。新型コロナウイルスはまだ解明されていないことが多く、治療法も確立されていません。お休みすることは、自分のためにもなりますし、感染拡大の防止にも繋がる大切な行動です。

新型コロナウイルスはわからないことも多く、不安や恐怖が大きくなります。でも人から人に感染する「感染症」であることはわかっています。他の感染症と同様に「予防」が不可能ではありません。

「3つの密」(密閉・密集・密接)を避け、20秒以上の石けんによる手洗い、消毒、マスクの着用で感染を防ごう!

裏へつづく



保護者のみなさまへ



保護者のみなさまには、日ごろから学校教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。
さて、学校では子どもたちに安心できる環境で過ごせるよう環境整備を行っております。学校再開にあたり、お子さまと一緒にほげんだよりをご一読くださいますようご協力よろしく申し上げます。

ご家庭に協力いただくこと

○マスクの着用（100%着用いただいています。引き続きよろしく申し上げます。）

○毎日、朝夕の体温の把握と健康チェックをお願いします。

朝の体温 度	夕の体温 度
<input type="checkbox"/> のどの痛み	<input type="checkbox"/> 頭痛
<input type="checkbox"/> 咳	<input type="checkbox"/> 腹痛
<input type="checkbox"/> だるさ	<input type="checkbox"/> 下痢
<input type="checkbox"/> 息苦しい	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 味覚・嗅覚異常	

- ・体温が 37 度以上あるときは、お休みしてください。
- ・少しでも、左記ような症状があるときはお休みしてください。
- ・登校してよいか迷ったときは学校へ相談してください。

※平熱が高い・花粉症やアレルギーによるくしゃみ鼻水などの諸症状がある場合は担任へお知らせください

○学校で上記のような症状が出た場合

保護者の方に迎えに来ていただき、早退となる場合があります。

現在、保健室の利用が増えています（例 4/17(金)16 名の利用あり、うち 12 名が早退）が、十分な距離をとれるよう、静養場所を増やして対応しています。

○自宅で休養した場合の出欠の扱いについて

上記のような症状でお休みした場合は「出席停止」扱いとなる場合があります。

○次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

- ・風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。
（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。

※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

＜十勝管内の帰国者・接触者相談センター＞

相談や受診をされた場合は、学校へお知らせください。

時間帯	所属	電話
平日 8:45～17:30	帯広保健所	0155-26-9084
平日 17:30～21:00	北海道保健福祉部	011-204-5020
土日祝 9:00～17:00	地域保健課	

○本人・家族・同居者が新型コロナウイルスの感染者・濃厚接触者となった場合は、学校へお知らせください。